

保・幼・小接続カリキュラム参考資料② 清瀬ゆりかご幼稚園

小学校就学前(10月から3月)の事例

生活	<ul style="list-style-type: none">○カレンダーに行事を表記したり、朝の活動で1日の流れを話したりすることで、子供が見通しをもって自ら行動できるよう工夫している○食事は時間を意識して食べられるように声掛けしている<ul style="list-style-type: none">・年長の3学期は20分程度で食べ、5~10分程で片付けをし、計30分程度で終えられるよう指導している○個別の道具箱にはさみ、クレヨン、絵の具等を収納し、必要な時に出し入れし、自分で整理整頓するよう指導している○衣服の着脱や脱いた服の始末は、ある程度決められた時間内に自分で出来るよう指導している<ul style="list-style-type: none">・着替えの際には、所定の場所から必要なものだけを自分で用意し着替えさせている
関わり	<ul style="list-style-type: none">○挨拶の意図をみんなで考え、状況に合った挨拶が分かるよう指導している○普段から園庭を開放し、遊びに来る方も多いため、園内で会う人には積極的に挨拶をするよう繰り返し伝えている○子供たち同士のトラブルについては、全てを把握するよう努め、その上でなるべく本人同士で解決できるように援助している<ul style="list-style-type: none">・事後、本人たちの話を聞き、必要に応じて家庭と情報を共有するようにしている○困ったときや分からぬときには、しっかりと意思表示をするよう指導している
学び	<ul style="list-style-type: none">○遊びについては、就学前3か月は時期的に寒いこともあり、外で身体を動かして遊べる遊びを提案している（例：手つなぎ鬼、ドッジボール）<ul style="list-style-type: none">・勝ち負けを競い合う中で、友達とどうしたら勝てるか話し合ったり、工夫したり、遊びの中で必要なやりとりができるよう配慮している○教材を使ったり、制作物に表示する名前を自分で書いたりし、活動の中で文字に興味がもてるようしている<ul style="list-style-type: none">・「きちんと文字を書けるようにする」というよりは、しっかりと座って集中する時間を持つことや、文字を知ろうという意欲がもてるこことを目標にしている・最終的には1日の中で、一定時間座って集中できることを目標としている○3学期の学芸会で身体表現、運動遊びを行っている<ul style="list-style-type: none">・クラス毎に鉄棒、マット、跳び箱等の遊具の中から1種目と、音楽に合わせてリズム遊戯や体操を2種目行っている
家庭との連携	<ul style="list-style-type: none">○バス通園が多いため、主な連絡手段は電話で行っている<ul style="list-style-type: none">・具合が悪いときや怪我をしたときに加え、普段と様子が違ったとき等はこまめに連絡し、連携を取るようにしている○学期に1度個人面談を行い、就学前には小学校入学に向けた生活の見通しを伝えるようにしている○就学前には帰りの活動で翌日の予定や持ち物を伝え、自分で準備ができるよう保護者にも伝えている